

決 議

次に掲げる項目を計画的かつ着実に実現すること。

一、厳しい国際競争の中、日本全体の経済の活力を取り戻すため、我が国の生産性を向上させ、国内投資拡大につながる道路ネットワークの強化を図ること

一、国土強靱化実施中期計画について、新たな施策などを位置付け、現行の対策を大きく上回る必要な事業・予算規模で策定し、今後の人件費等の高騰等の影響を適切に反映した必要な予算・財源を通常道路予算とは別枠で満額確保すること

一、安心して道路空間を利用できるよう、安全な走行空間の確保に向け、計画的な老朽化対策を推進すること

一、経済活動の生産性向上やカーボンニュートラル推進を図るため、利用者目線での渋滞対策の実施、道の駅などの休憩施設の機能強化、中継物流拠点の整備及び交通結節機能の強化を推進すること

一、高速道路料金について、利用に応じた料金制度としつつ、事業者向け割引を継続すること

これらの項目も踏まえ、資材価格などの上昇に対応する中でも、山積する道路整備の課題に対応しながら計画的かつ長期安定的な道路整備・管理が進められるよう、新たな財源の創設等により、令和八年度道路関係予算は、所要額を満額確保すること。

令和七年五月十三日